





## II、導入の決定

該当商品の依頼、入荷申請（書類③：預託 入荷申請書）

※お取引先、担当者様のメールアドレスを必ずご記入ください。

※基本入荷(納品)日 月～金 AM 必着（已む得ない場合は土曜日の荷受けは事前相談可）

指定物流センター(玉村物流センター)への納入

※基本、内容及び全数量の検品を行わない。梱包明細・個数を申請数と照合はするが、入荷時の実数検品は行わない

※未・過剰・誤納品につきましては、都度判明した時点で申請書にて訂正し報告をする

※入荷週の次週より店舗発注引き当てとなる

該当商品を指定物流より店舗へ移動する段階で起伝対象となり、お預かり品所有権は、当社に移行となる

## III、お預かり品在庫保管

預託指定区画にて保管する

※不良品が発生した場合、月に一度まとめて報告する

報告後、商品の処理指示（返品・破棄など）をいただく

在庫報告は週に一度(月曜日)在庫数を報告する

## IV、月締め報告

報告期間： 前月 26 日～当月 25 日（毎月 25 日締め在庫）

出荷数データをお取引先様に報告する（書類④：預託報告書） お取引先様ご確認の上、弊社宛起伝、請求書を発行する

※1 区画＝1 m<sup>3</sup>(立方メートル)、貸出期間最低 1 か月を 1 単位とし、当該月の最大使用区画数で計算し、相殺処理とする

(1 区画あたり 1,000 円 税別)

## V、在庫補充

月末弊社の在庫報告及び出荷データを元にお取引先様より商品の補充手配をする（補充入荷随時対応可能）

※基本、在庫数は概ね一か月分を目安に調整とする

※初回導入数をHDバイヤーが決め、その後の補充数はお取引様にて調整を行う

## VI、預託期間終了

該当商品の預託期間が終了になった場合、お預かり商品の残在庫に関しましては両社協議の上、対処する

### ※取組みの開始時期について

預託納品システム(取組み)開始につきまして、一定販売期間を経て販売実績及び弊社販売計画の元、対象商品を選定しご相談させていただきます。その際、是非ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。質問などがございましたら、お気軽に商品部担当者までお問い合わせください。

### ※お取引先様の主なメリット

- ・商品の安定販売につながり、取引高の増加が見込めます。
- ・定番、売れ筋商品がリアルタイム情報により新商品の開発に活かされます。
- ・取引様物流費用（作業費・荷具・運搬・起伝等）の経費削減になります。

### ※弊社の主なメリット

- ・お客様に安定供給ができ“いつも安定・安心”を感じて頂けます。
- ・店頭販売までの時間を短縮し、店舗売上アップにつながります。
- ・店舗より1個単位の最小発注が可能となり、高回転が見込めます。

これらの取組みにより、御社と弊社は「より強い絆」で結ばれ、両社の更なる成長に大きく寄与するものと考えております。その為、御社に是非この取り組みにご理解・ご賛同をいただき、実現に向け共に成長して頂けることを切に望んでおります。

ご協力いただきましたお取引様の中より、1年間の取り組みにおける功績に対し感謝の気持ちを贈らせて頂きます。

以上